

●HOWS講座

7月4日(水) 18時45分～21時15分

メディアを疑う視点 米朝首脳会談——メディアは何を伝えたのか、何を伝えなかったのか

講師＝**山口正紀** (ジャーナリスト)

6月13日、シンガポールでトランプ米大統領、金正恩朝鮮労働党委員長による史上初の米朝首脳会談が開かれ、「朝鮮半島の完全な非核化」に向けて「新たな米朝関係の構築」などを約束する共同声明に署名した。

4月の板門店・南北首脳会談に続き、朝鮮戦争の終戦、朝鮮半島の非核化・平和実現に向けて歴史を大きく動かせる画期的な首脳会談だった。

ところが、南北会談の板門店宣言を「非核化の道示されず」などと否定的に報じた大手メディアは、今回の米朝会談でも、《正恩氏「非核化」を約束／期限・具体策に触れず》(13日付『朝日新聞』1面)、《拙速だった「歴史的会談」》(同『東京新聞』

1面)、《北、検証なき半島非核化》(同『産経新聞』1面)などと、共同声明に疑問符を付けて報道した。

シリーズ「メディアを疑う視点」の第3回講座では、第2回の南北会談報道に続き、米朝首脳会談報道をテーマに、メディアは「何を伝えたのか、何を伝えなかったのか」を検証したい。

<受講生ミニレポート>

「憲法記念日とメディア」(報告:高橋省二)

「憲法寄席」では、高橋織丸の講釈名で、社会派講談をめざして活動。5月3日の「憲法記念日」でのメディア報道を中心に、語る予定。

●HOWS講座

7月7日(土) 13時～16時30分

外国人労働者のいま

——技能実習生の問題を中心に

講師＝**佐々木史朗** (全統一労働組合書記長)

<講座の会場です>

〒113-0033

東京都文京区本郷3-29-10 飯島ビル1階

小川町企画内

本郷文化フォーラム・ワーカーズスクール (HOWS)

電話：03-5804-1656 FAX：03-5804-1609

E-mail：hows@dream.ocn.ne.jp

●HOWS講座

7月21日(土) 13時～16時30分

現代の帝国主義

講師＝**鎌倉孝夫** (埼玉大学名誉教授)

